いちご営農情報（9月3日の強風に対する事後対策）

令和7年9月4日 JA はが野・芳賀農業振興事務所

はが野管内にて、9月3日（水）夕方発生した強風等の影響により被害が出ております。

次の事項を参考に、苗や本ぽの事後対策を実施してください。

1 定植苗の管理

- (1) 倒壊・破損したハウス内に苗がある場合は、被害を受けていないハウスに速やかに移動させる。
- (2) 炭疽病の発生を防ぐため、下表を参考に薬剤防除を徹底する。
- (3) 定植作業が大幅に遅れる場合は、苗の花芽分化を確認後、葉面散布等による追肥を行い、極端な肥切れを防ぐ。
- (4) 定植苗が不足する場合は、芳賀地方いちご無病苗生産連絡協議会（事務局：JAはが野）に連絡し、調整を委ねる。

※生産者間での調整は行わない。

2 本ぽの管理

- (1) 浸水した場合は、排水後、畝の補修を行い、状況に応じて再度土壤消毒を行う。

3 施設管理

- (1) ハウスの骨材や被覆資材が破損した場合は、速やかに補修を行う。破損が甚だしい場合は、作業の安全性を確保しながら撤去する。

効果	病害名	農薬名	使用時期	使用回数	使用倍率
予・治	炭疽病 うどんこ病	サンリット水和剤	収穫前日 まで	3回	うどんこ病 2,000~4,000倍 炭疽病 2,000倍
予・治	炭疽病	ゲッター水和剤	収穫21 日まで	3回	1,000倍
予	炭疽病 灰色かび病	セイビアーフロアブル 20	収穫前日 まで	3回	灰色かび病 1,000~1,500倍 炭疽病 1,000倍

◆農薬を使用する前には、ラベル・栽培日誌を確認し、使用基準を遵守しましょう。

◆上記農薬以外についても在庫状況をご確認いただき、在庫があるようでしたらそちらをお使いください。